

年収（見込）証明書

※ この年収（見込）証明書は、令和4年1月2日以降に勤務先に変更（就職・転職）があった場合の様式です。申請日現在の勤務先で証明を受けてください。

学校名		申請者氏名	
勤務者氏名		申請者との関係	
採用年月日			

給与			
(月額)	(年額)		
円 × 12ヶ月 =		円	
<p>※ 控除前の「総支給額」から「非課税交通費」を差し引いた金額を記入してください。</p> <p>※ 収入の算出は、1年分の収入金額が必要です。申請時点で1年に満たない時は、見込分を推計して年収を記入してください。</p>			
賞与支給の有無			
有	無	未定	
※有りの場合の支給年額		円	
総支給年額	円		

≪備考欄≫

上記のとおり証明します。

年 月 日

事業所名（会社名）



※ この様式とは別に事業所（会社）において、同様の内容で証明書を作成いただいても差し支えありません。

長期療養費計算書

学校名		申請者氏名	
対象者氏名		申請者との関係	

年 月 から現在まで長期的に療養しています。支出した費用は、以下のとおりです。

(直近12ヶ月)

年 月	医療機関(病院、介護施設) 等の保険分一部負担額 (円)	薬局の調剤費 (円)	その他 (円)
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
計			
年間(推定)額			

医療費の還付金額	円
年間(推定)額の合計 －医療費の還付金額 [長期療養費控除額]	万円

← 高額医療費、個人医療保険等の還付金がある場合に記入してください。 ※還付金についての証明書類は提出不要。

← 万円未満を切り上げて記入してください。
(例) 86,015円 → 9万円

※ 提出された書類は返却できません。後日、医療費控除の申請等で原本が必要となる可能性がある書類は、必ずコピーを提出してください。

単身赴任実費計算書

学 校 名		申請者氏名	
対 象 者 氏 名		申請者との関係	

年 月 から現在まで単身赴任しています。支出した費用は、以下のとおりです。

(直近3ヶ月)						
年 月	家賃 (円)	電気 (円)	ガス (円)	水道 (円)	費 用 項 目 名	家具・家事 用品 (円)
年 月						
年 月						
年 月						
計						
年 間 (推 定) 額						

年間(推定)額の合計
[単身赴任実費控除額] 万円 ← 各項目を合計後に、万円未満を切り上げて記入してください。(例) 86,015円 → 9万円

- ※1 提出された書類は返却できません。後日、控除の申請等で原本が必要となる可能性がある書類は、必ずコピーを提出してください。
- ※2 記入した内容に対応する領収書のコピーを提出してください。
- ※3 領収書は、支払者の氏名が記載されたものに限りませす。
- ※4 食費、交通費、電話・通信費、NHK受信料、新聞代、ガソリン代、駐車場代、引越代等は、控除の対象とはなりません。
- ※5 家具・家事用品等は、単身赴任するにあたり購入したものの実費が対象となります。(例：食器棚、テーブル、椅子、洗濯機、冷蔵庫、掃除機等)ただし、支払者の氏名が記載された領収書の提出が必要です。
- ※6 通帳のコピーだけでは、控除を受けられません。領収書の代わりに通帳を提出する際は、請求書又は契約書等(コピー可)もあわせて提出してください。
- ※7 単なる別居(介護のための別居、自己都合による別居)は、控除の対象とはなりません。
- ※8 海外勤務の場合で領収書が日本語、日本円以外の通貨等で作成されている場合は、領収書の余白又は別紙に簡単な日本語訳と、円換算した金額を記入してください。